

# カローラクロス モデリスタ バージョン

## カラードフェンダー 取付要領書

品番：MSD15-16001-XX

品番：MSD15-16002-NP

設定型式：ZSG10/ZVG1# 設定グレード：全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、カラードフェンダーの取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なってください。


**!** **注意** サイドスカート (MSD44-16001-XX/2-NP) ・リヤスパッツ (MSD43-16001-XX/2-NP) を同時装着する場合は、必ずサイドスカート、カラードフェンダー (MSD15-16001-XX/2-NP) 、リヤスパッツの順で取り付けてください。

### 取り付け上の注意事項

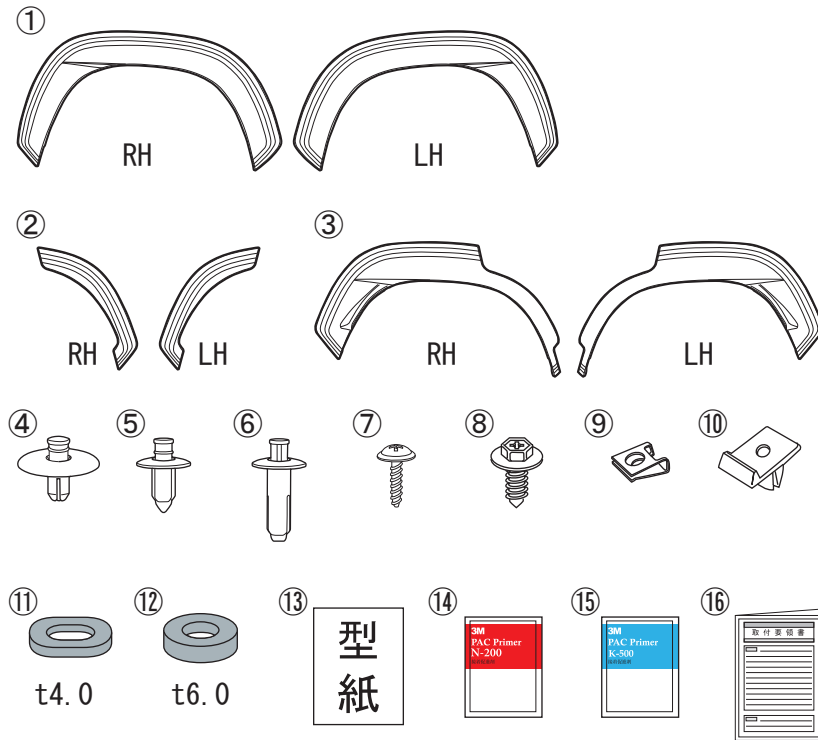
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様に配慮してください。また、部品に傷を付けない様に取り扱いに注意して作業を行ってください。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意してください。
- 商品の仮合わせ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施してください。
- エンドモール (両面テープ付き) ・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂してください。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- カラードフェンダーを取り付ける部品の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- (重要)** ■ 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗ってください。  
(PACプライマーN-200、K-500を本品に添付)  
プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させてください。
- (重要)** ■ 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行ってください。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発する為、速やかに作業を終了してください。
- 両面テープのプライマーは、特に塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール (IPA) 等で拭き取ってください。
- (重要)** ■ 両面テープの圧着を十分に行ってください。49N (5kgf) 以上

### 取り付け完了後の点検・注意事項

- カラードフェンダーが、車両に確実に貼り付けされているか点検してください。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検してください。
- 取り付け完了後、カラードフェンダー及び車両部品に傷がついていないか点検してください。
- 取り付け完了後、最低24時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意してください。  
(両面テープの剥がれ、車両とカラードフェンダーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)
- 本品は一部両面テープで取り付けを行なっています。  
給油時に燃料が両面テープに掛かりますとハガレの原因になりますので、燃料が吹きこぼれた場合は速やかに拭き取り、水等を掛けてください。

 **アドバイス**…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

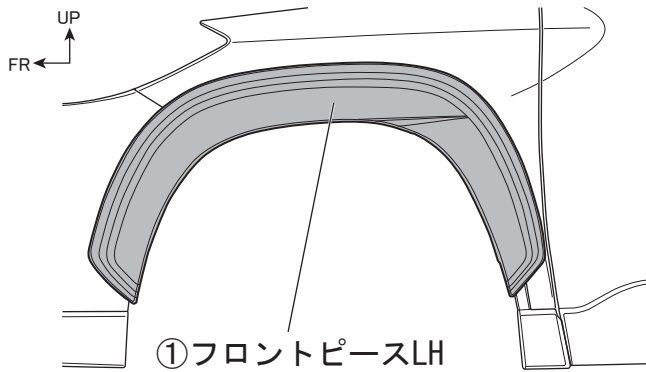


No.	品名	個数
①	フロントピース (RH/LH)	各1
②	リヤドアピース (RH/LH)	各1
③	リヤフェンダーピース (RH/LH)	各1
④	クリップA	2
⑤	クリップB	4
⑥	クリップC	2
⑦	タッピングスクリューA (5×16)	2
⑧	タッピングスクリューB (6×16)	4
⑨	スピードナット	2
⑩	グロメット	2
⑪	ラバーワッシャーA (t=4)	4
⑫	ラバーワッシャーB (t=6)	2
⑬	型紙	1
⑭	PACプライマーN-200	1
⑮	PACプライマーK-500	1
⑯	取付説明書	1

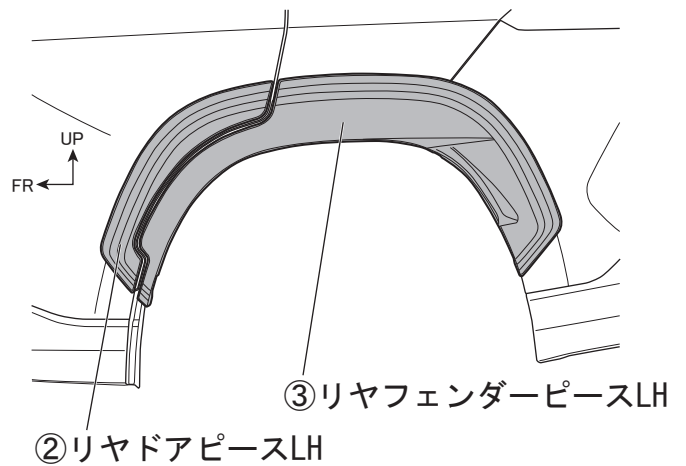
取付概要

※LH図示

[フロント]



[リヤ]

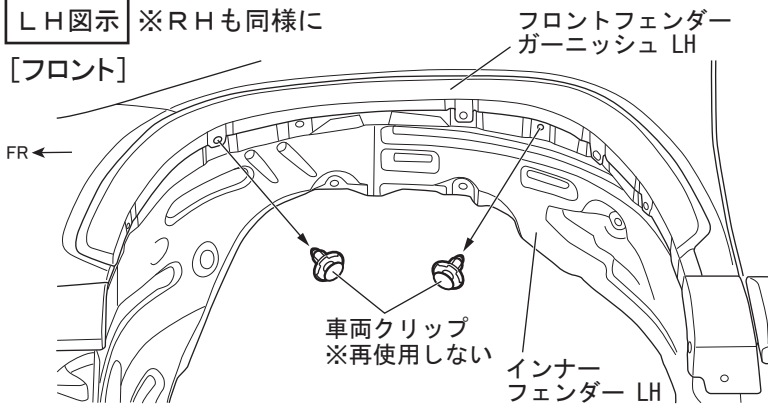


# 取付手順

## I. 取付準備

LH図示 ※RHも同様に

[フロント]



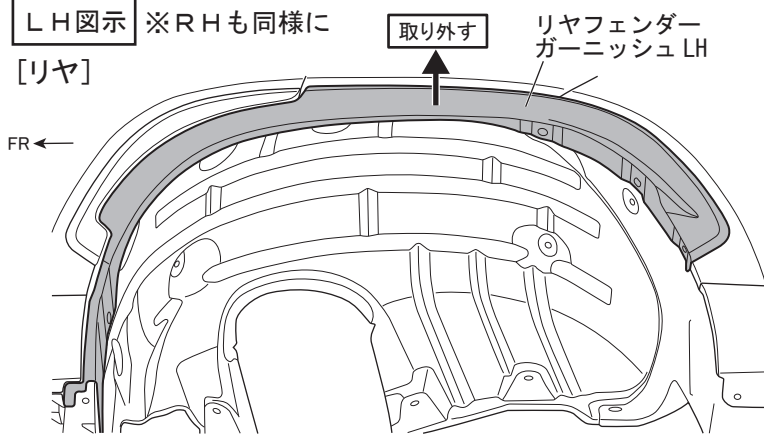
1. フロントフェンダーガーニッシュ、インナーフェンダーの左図位置の車両クリップを取り外す。(左右各2ヶ所)

アドバイス

- ・取り外した車両クリップは再使用しません。

LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]



2. リヤフェンダーガーニッシュを取り外す。

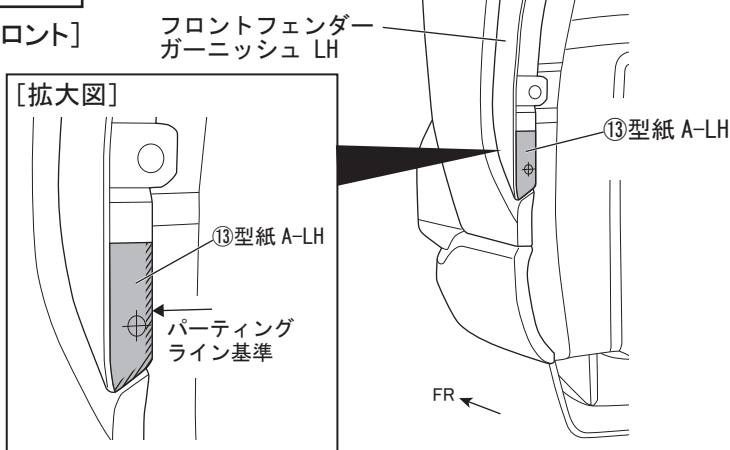
アドバイス

- ・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書を参照してください。
- ・取り外した車両リヤフェンダーガーニッシュ、車両クリップ、ビスは一部再使用しますので破損や紛失にご注意ください。

LH図示 ※RHも同様に

[フロント]

[拡大図]

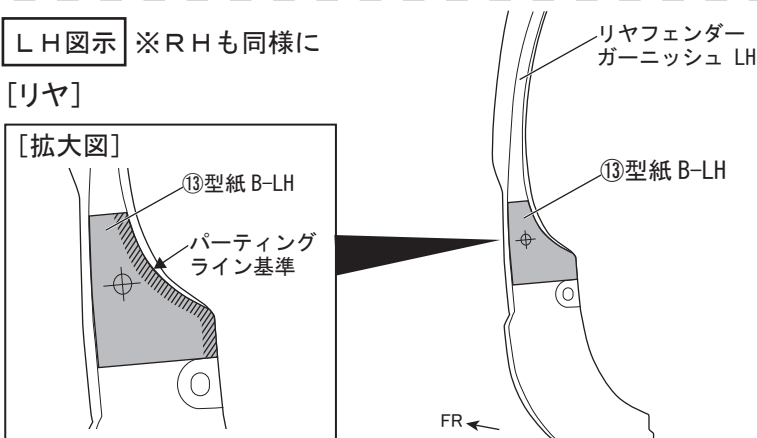


3. フロントフェンダーガーニッシュの左図位置に⑬型紙Aを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]

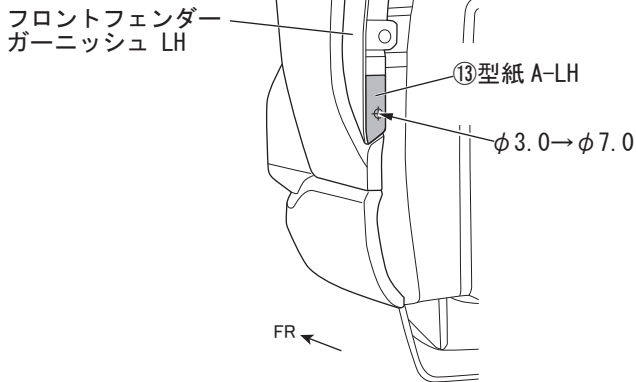
[拡大図]




4. リヤフェンダーガーニッシュの左図位置に⑬型紙Bを貼り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

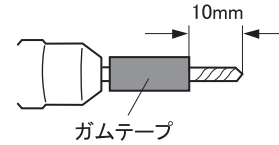
[フロント]



5. フロントフェンダーガーニッシュの⑬型紙Aの穴あけ位置に合わせてドリルで穴を1ヶ所あける。  
(ドリル  $\phi 3.0 \rightarrow \phi 7.0$  左右各1ヶ所)

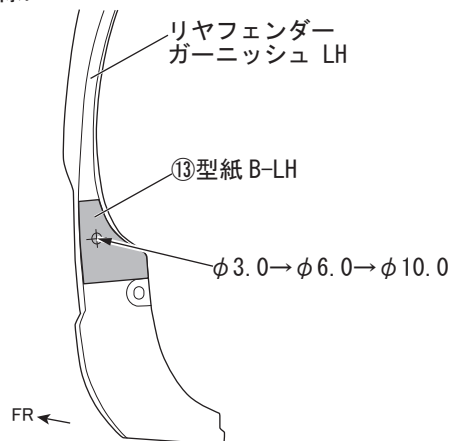
 アドバイス

- ・穴あけ作業の際は、ドリルの刃にガムテープ等を巻き、貫通防止策を施してください。



LH図示 ※RHも同様に


[リヤ]



6. リヤフェンダーガーニッシュの⑬型紙Bの穴あけ位置に合わせてドリルで穴を1ヶ所あける。  
(ドリル  $\phi 3.0 \rightarrow \phi 7.0 \rightarrow \phi 10.0$  左右各1ヶ所)

7. ⑬型紙A、Bを剥がし、加工穴周囲のバリを除去する。(左右各2ヶ所)

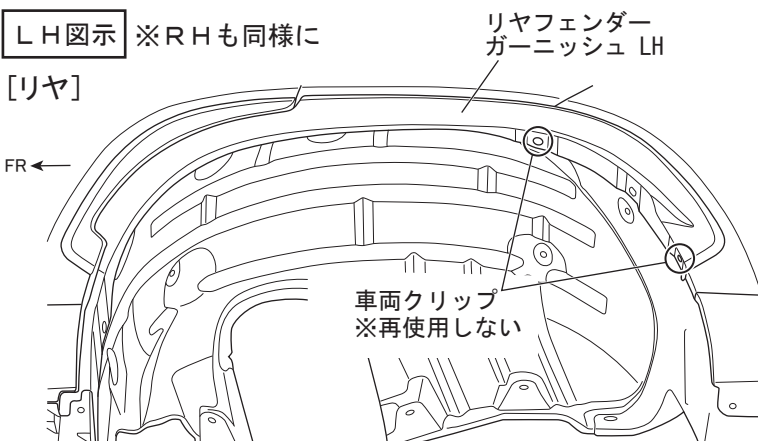
8. リヤフェンダーガーニッシュを復元する。その際に左図の車両クリップは取り付けない。

 アドバイス

- ・取り外した車両クリップは再使用しません。

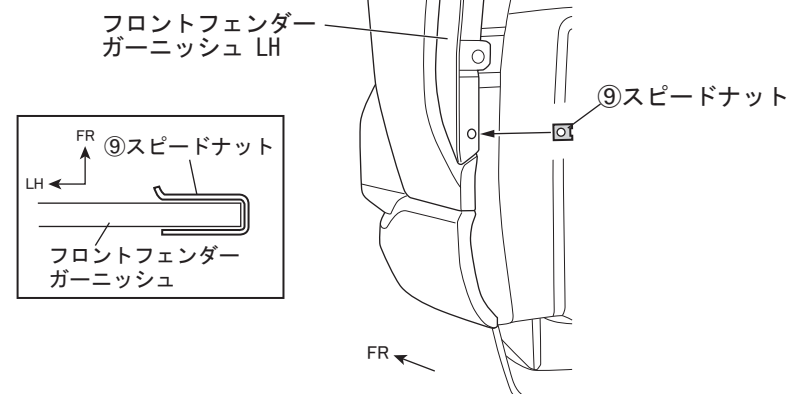
LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]



LH図示 ※RHも同様に

[フロント]



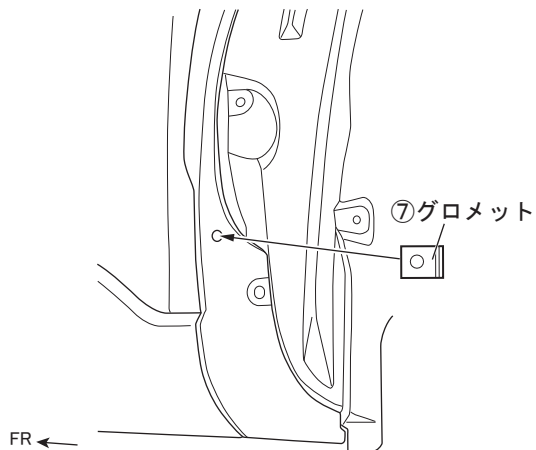
9. フロントフェンダーガーニッシュの $\phi 7.0$ 穴に合わせて⑨スピードナットを取り付ける。  
(左右各1ヶ所)

 アドバイス

- ・⑨スピードナットが動く場合はプライヤー等で軽く締め付けてから差し込んでください。

LH図示 ※RHも同様に

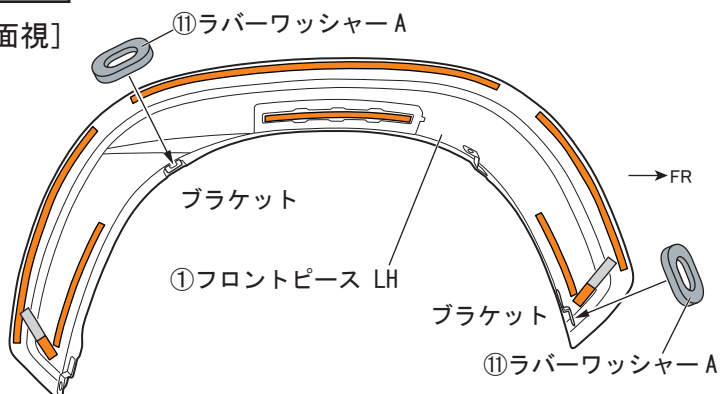
[リヤ]



10. リヤフェンダーガーニッシュのφ10.0穴に⑩グロメットを取り付ける。(左右各1ヶ所)

LH図示 ※RHも同様に

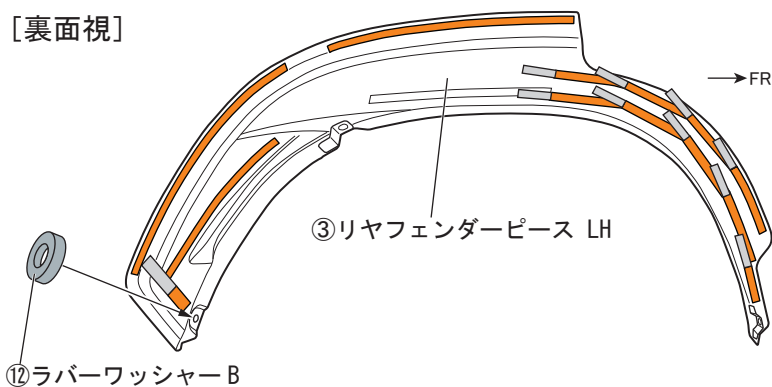
[裏面視]



11. ①フロントピースの左図位置のブラケットに⑪ラバーワッシャーAを貼り付ける。(左右各2ヶ所)  
※ラバワッシャー取り付けの際は、貼り付け部を脱脂してください。

LH図示 ※RHも同様に

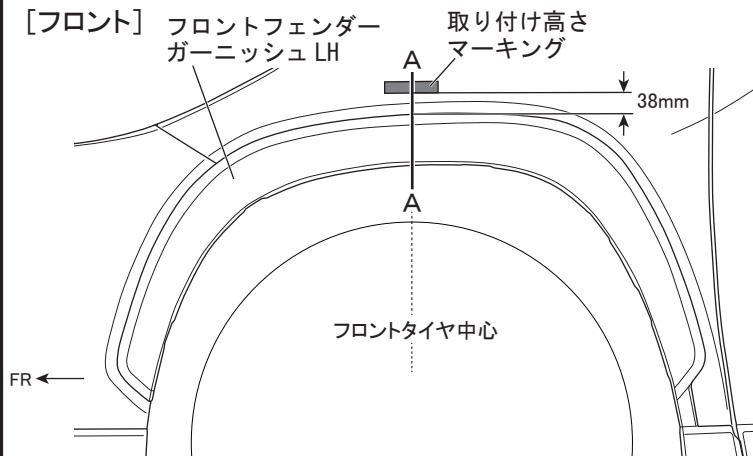
[裏面視]



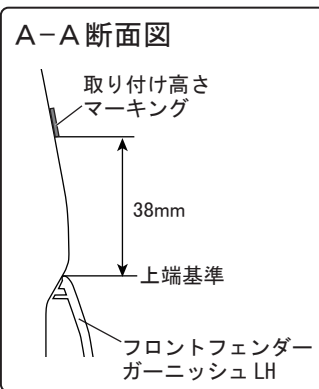
12. ③リヤフェンダーピースの左図位置に⑫ラバーワッシャーBを貼り付ける。(左右各1ヶ所)  
※ラバワッシャー取り付けの際は、貼り付け部を脱脂してください。

LH図示 ※RHも同様に

[フロント]



13. 車両側面に①フロントピースの取り付け高さ位置を左図寸法で計測し、マスキングテープでマーキングする。(左右各1ヶ所)



LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]

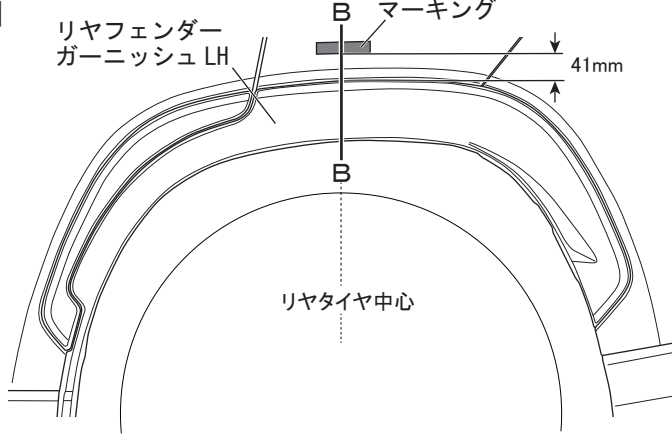
リヤフェンダー  
ガーニッシュ LH

取り付け高さ  
マーキング

41mm

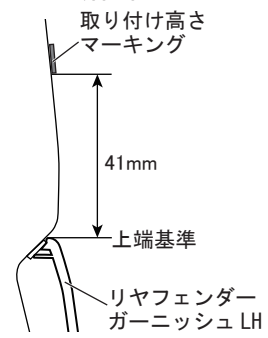
リヤタイヤ中心

FR ←



14. 車両側面に③リヤフェンダーピースの取り付け高さ位置を左図寸法で計測し、マスキングテープでマーキングする。(左右各1ヶ所)

B-B断面図



LH図示 ※RHも同様に

[フロント]

取り付け高さマーキング  
※モール上端を合わせる

①フロントピース LH

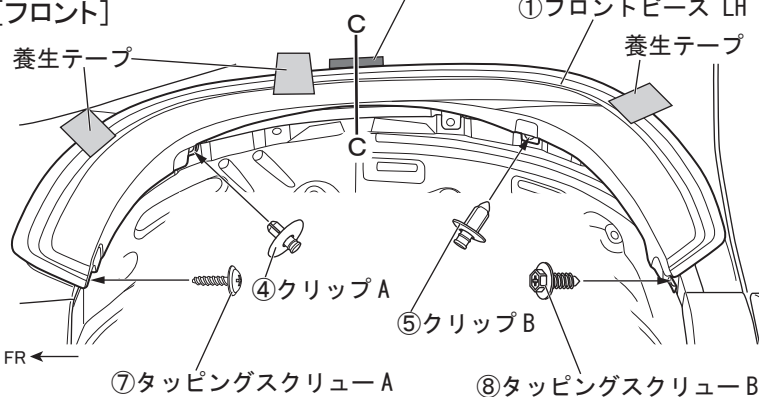
養生テープ

養生テープ

FR ←

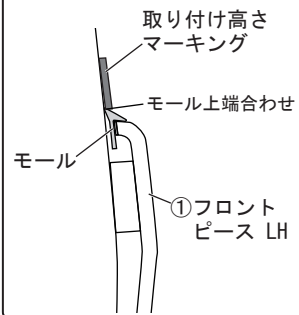
⑦タッピングスクリュー A

⑧タッピングスクリュー B



15. 車両側面の取り付け高さマーキングに①フロントピースのモール上端を合わせて車両に仮当てし、④クリップA (左右各1ヶ所)、⑤クリップB (左右各1ヶ所)、⑦タッピングスクリューA (左右各1ヶ所)、⑧タッピングスクリューB (左右各1ヶ所) で仮締めし、養生テープ等で仮固定する。

C-C断面図



LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]

③リヤフェンダー  
ピース LH

取り付け高さマーキング  
※モール上端を合わせる

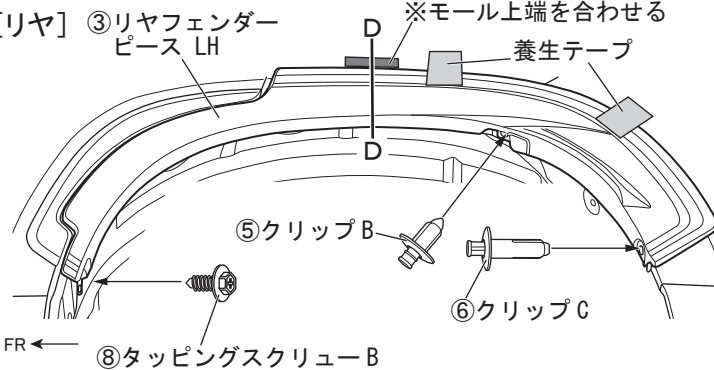
養生テープ

FR ←

⑧タッピングスクリュー B

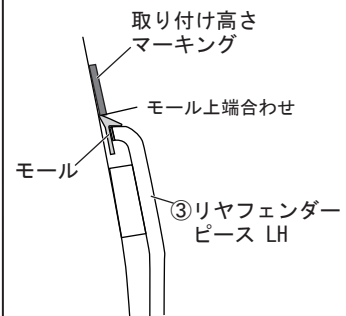
⑤クリップ B

⑥クリップ C

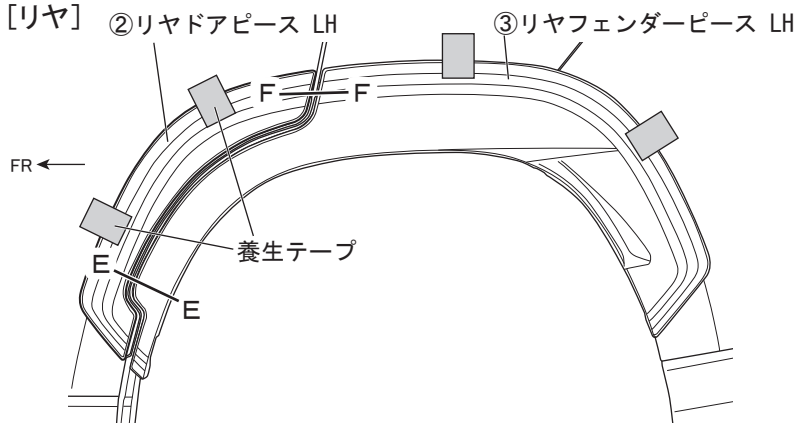


16. 車両側面の取り付け高さマーキングに③リヤフェンダーピースのモール上端を合わせて車両に仮当てし、⑤クリップB (左右各1ヶ所)、⑥クリップC (左右各1ヶ所)、⑧タッピングスクリューB (左右各1ヶ所) で仮締めし、養生テープ等で仮固定する。

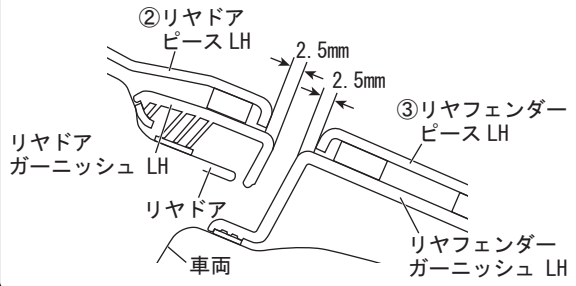
D-D断面図



LH図示 ※RHも同様に

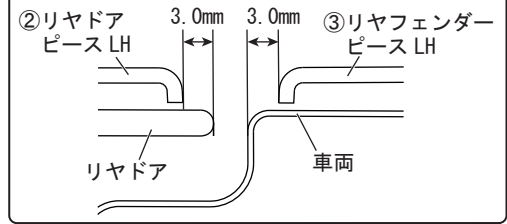


E-E断面図

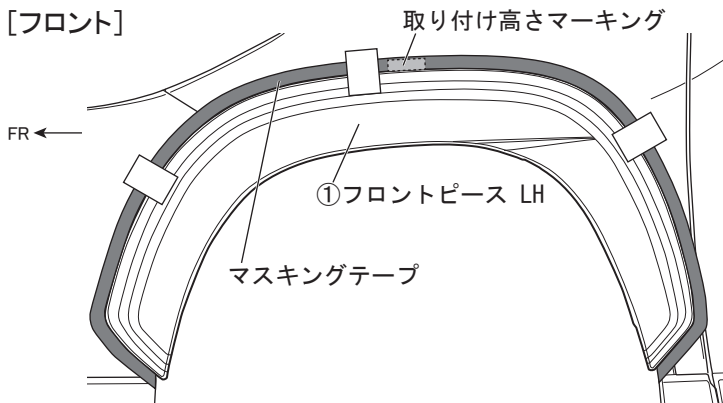


17. ②リヤドアピースを車両に仮当てし、養生テープ等で仮固定する。

F-F断面図

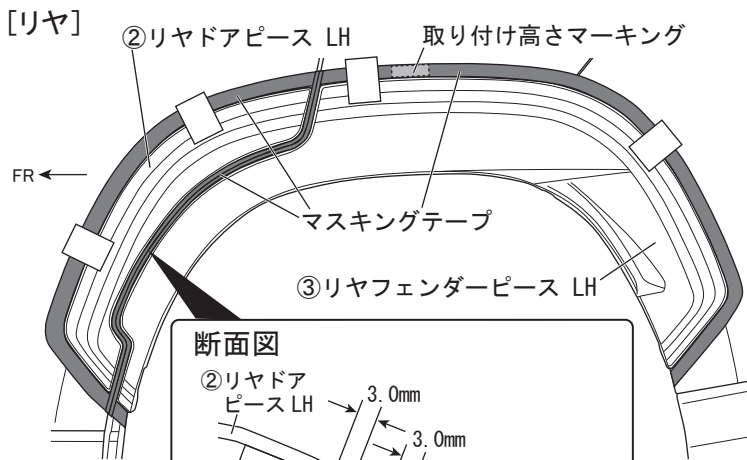


LH図示 ※RHも同様に

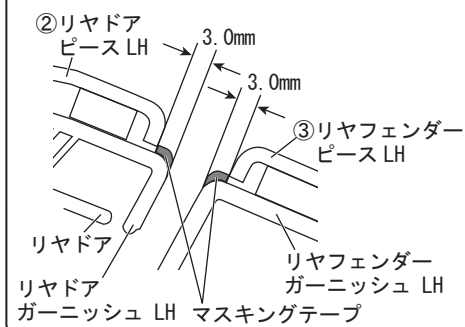


18. 左図を参照し、①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピース末端（モール貼り付け部はモール上端）に合わせてマスキングテープを貼り付ける。

19. ①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピースを取り外す。



断面図



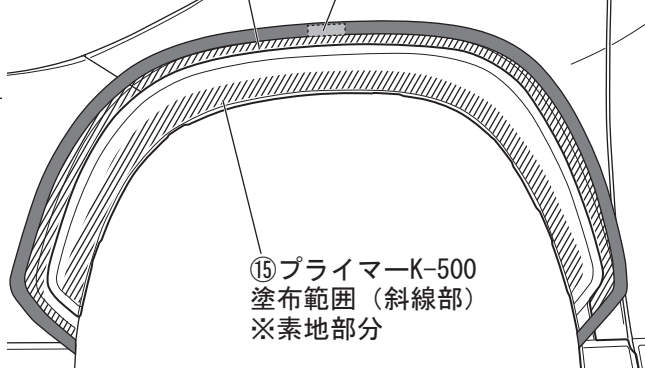
LH図示 ※RHも同様に

[フロント]

⑭プライマーN-200塗布範囲 (斜線部)  
※塗装部分

取り付け高さマーキング

FR ←



⑮プライマーK-500  
塗布範囲 (斜線部)  
※素地部分

20. 車両側面の左図斜線部を一方方向に拭いて清掃  
・脱脂し、⑭PACプライマーN-200(塗装部分)、  
⑮PACプライマーK-500(素地部分)を塗布する。

👉アドバイス

- ・PACプライマーN-200、K-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PACプライマーN-200、K-500塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去してください。

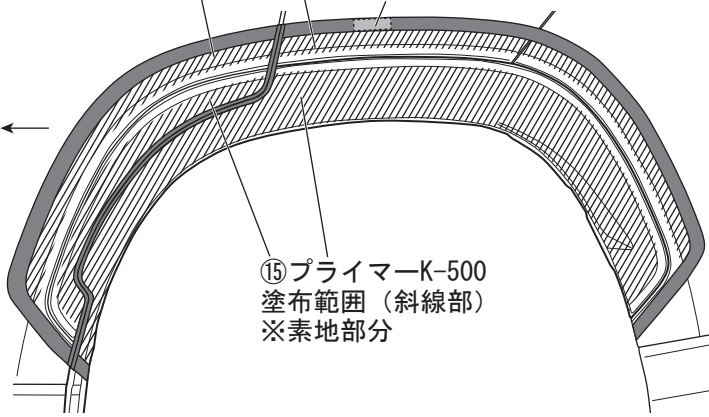
21. マスキングテープを剥がす。  
※取り付け高さマーキングは剥がさないでください。

[リヤ]

⑭プライマーN-200塗布範囲 (斜線部)  
※塗装部分

取り付け高さマーキング

FR ←



⑮プライマーK-500  
塗布範囲 (斜線部)  
※素地部分

LH図示 ※RHも同様に

[裏面視]

①フロントピース LH

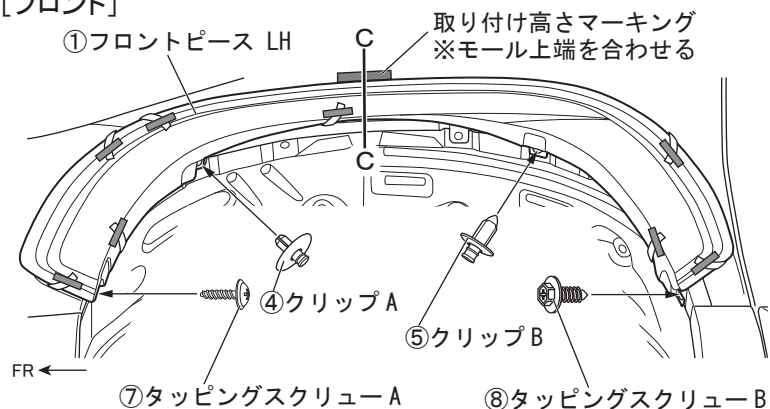
②リヤドアピース LH

③リヤフェンダーピース LH

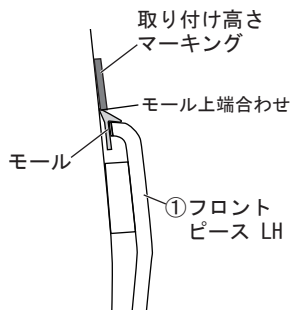
22. ①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピースの離型紙を少し剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで仮固定する。  
(①フロントピース 左右各8ヶ所 左図矢印部)  
(②リヤドアピース 左右各6ヶ所 左図矢印部)  
(③リヤフェンダーピース 左右各13ヶ所 左図矢印部)

## II. 取付け

[フロント]



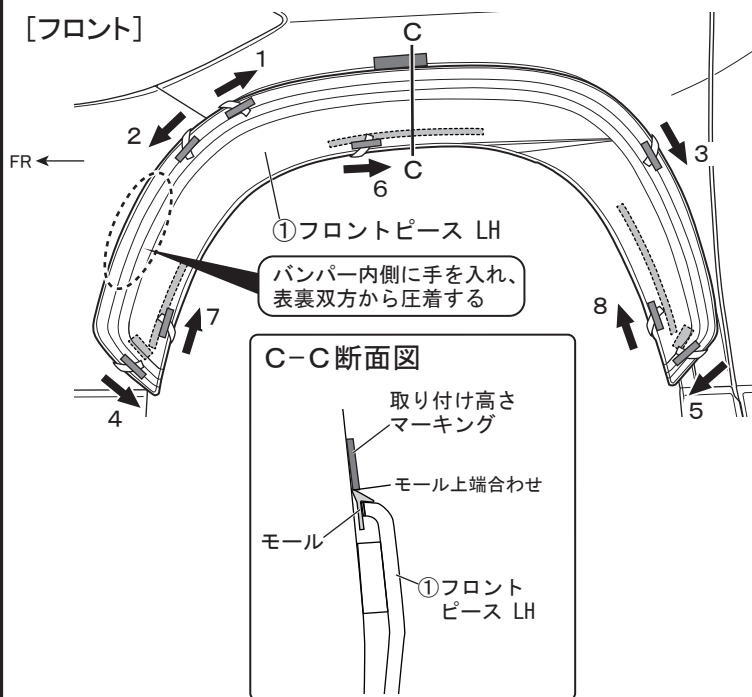
C-C断面図



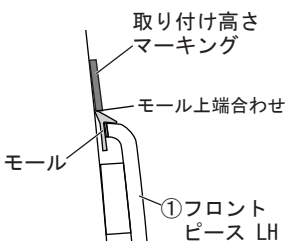
1. 車両側面の取り付け高さマーキングに①フロントピースのモール上端を合わせて車両に仮当てし、④クリップA (左右各1ヶ所)、⑤クリップB (左右各1ヶ所)、⑦タッピングスクリューA (左右各1ヶ所)、⑧タッピングスクリューB (左右各1ヶ所) で仮締めする。

LH図示 ※RHも同様に

[フロント]



C-C断面図



2. 両面テープの離型紙を左図矢印の方向に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

- ・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行ってください。

アドバイス

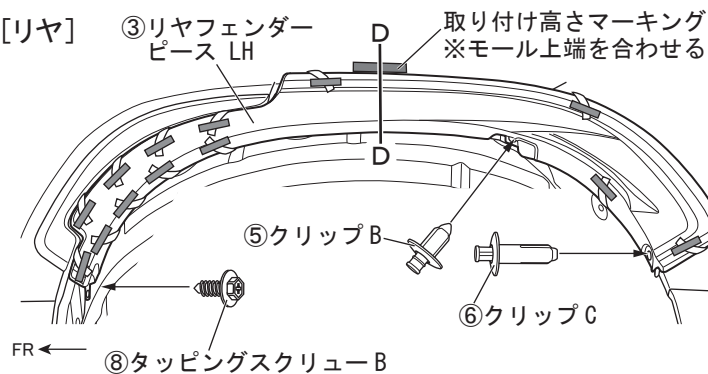
- ・取り付け時に位置が下がらないように製品を車両側へ少し押し上げながら行ってください。

アドバイス

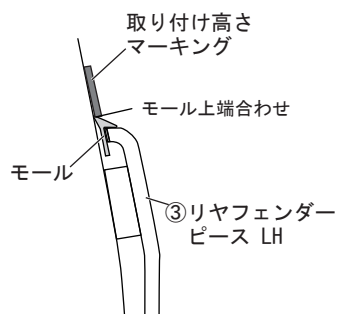
- ・離型紙を引き抜く際に途中で切れないように注意してください。

LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]



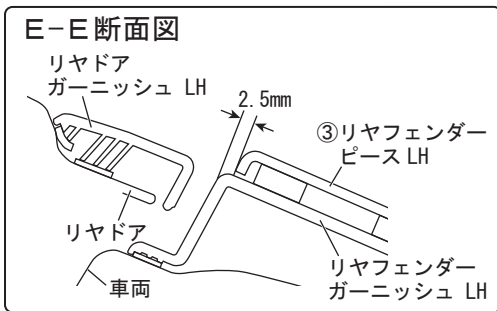
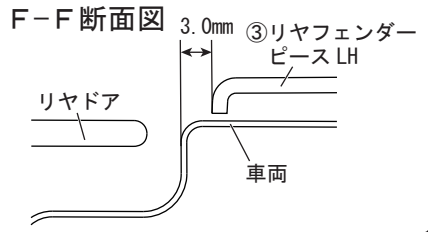
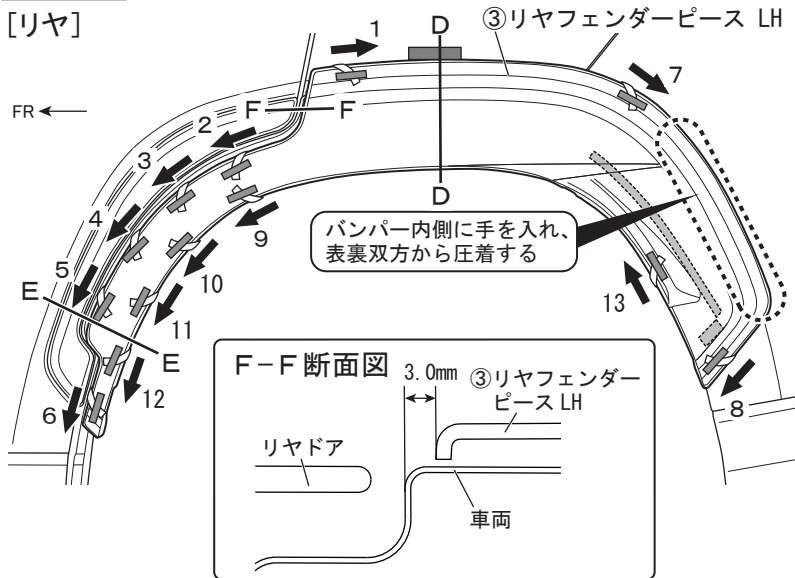
D-D断面図



3. 車両側面の取り付け高さマーキングに③リヤフェンダーピースのモール上端を合わせて車両に仮当てし、⑤クリップB (左右各1ヶ所)、⑥クリップC (左右各1ヶ所)、⑧タッピングスクリューB (左右各1ヶ所) で仮締めする。

LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]



4. 両面テープの離型紙を左図矢印の方向に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

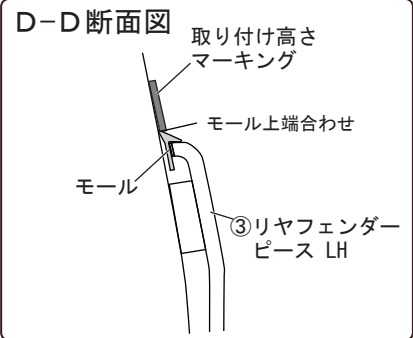
・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行ってください。

アドバイス

・取り付け時に位置が下がらないように製品を車両側へ少し押し上げながら行ってください。

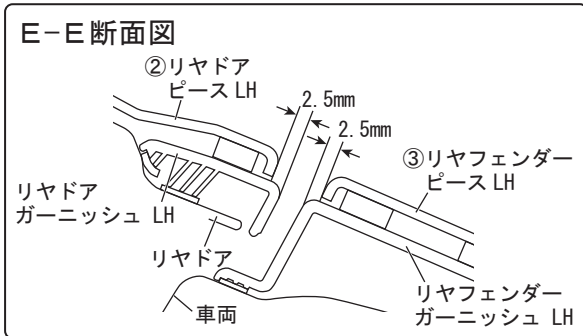
アドバイス

・離型紙を引き抜く際に途中で切れないように注意してください。



LH図示 ※RHも同様に

[リヤ]



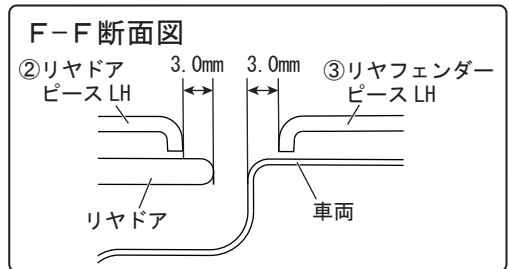
5. ②リヤドアピースを車両に仮当てし、両面テープの離型紙を左図矢印の方向に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

・両面テープの圧着は、49N(5kgf)程度の力で行ってください。

アドバイス

・取り付け時に位置が下がらないように製品を車両側へ少し押し上げながら行ってください。

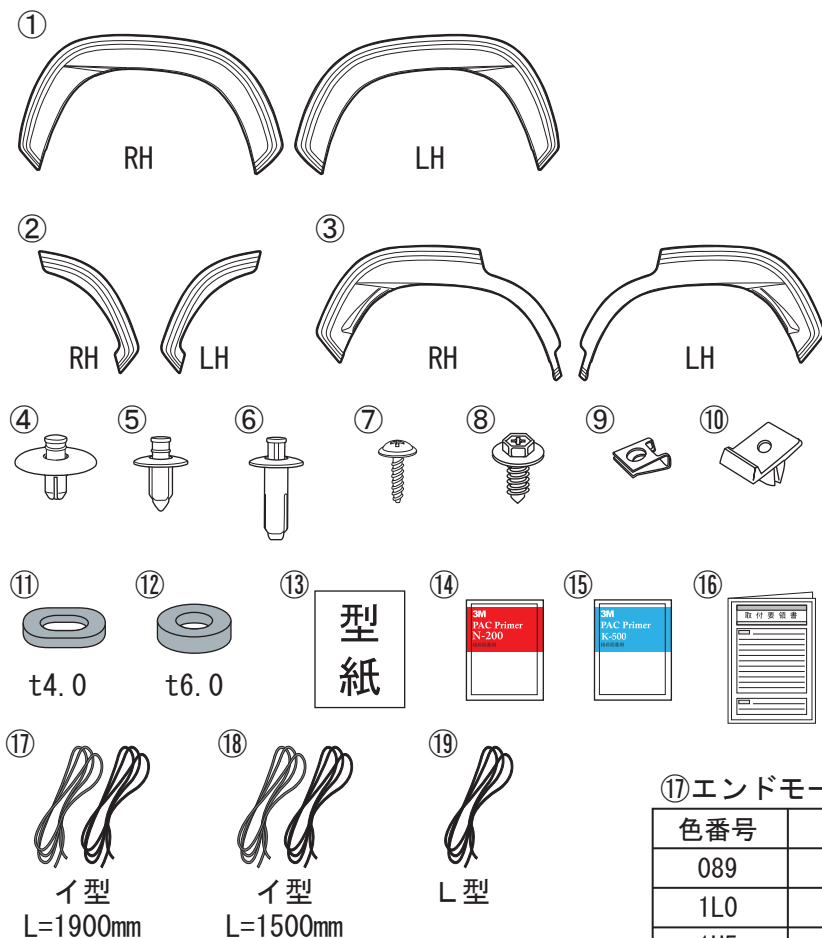


6. ①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピースの浮き、剥がれが無いことを確認し、両面テープの貼り付け部を再圧着する。

7. 取り付け高さマーキング（左右各2ヶ所）を剥がし、全ての⑦タッピングスクリューA、⑧タッピングスクリューBを本締めして取り付け作業完了。

# カラードフェンダー素地品の塗装手順

## 構成部品



No.	品名	個数
①	フロントピース (RH/LH)	各1
②	リヤドアピース (RH/LH)	各1
③	リヤフェンダーピース (RH/LH)	各1
④	クリップA	2
⑤	クリップB	4
⑥	クリップC	2
⑦	タッピングスクリューA (5×16)	2
⑧	タッピングスクリューB (6×16)	4
⑨	スピードナット	2
⑩	グロメット	2
⑪	ラバーワッシャーA (t=4)	4
⑫	ラバーワッシャーB (t=6)	2
⑬	型紙	1
⑭	PACプライマーN-200	1
⑮	PACプライマーK-500	1
⑯	取付説明書	1
⑰	エンドモールA L=1900mm	グレー:3 ブラック:3
⑱	エンドモールB L=1500mm	グレー:1 ブラック:1
⑲	L型モール	ブラック:1

### ⑰エンドモールA、⑱エンドモールB 推奨使用色

色番号	色名称	モール色
089	プラチナムホワイトパール	グレー
1L0	シルバーマタリック	グレー
1H5	セメントグレーメタリック	グレー
218	アティチュードブラックマイカ	ブラック
220	スパークリングブラックパールクリスタルシャイン	ブラック
3T3	センシユアルレッドマイカ	ブラック
4V8	アバンギャルドブロンズメタリック	グレー
8W7	ダークブルーマイカメタリック	ブラック

## カラードフェンダーの塗装

- ・本製品は下地処理として、製品表面の面出しまで実施してあります。塗装前の下地処理として足付け、脱脂、プライマーサフェーサー塗装は販売店様にて実施してください。
- ・乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。
- ・両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして対応してください。

※①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピースをボディ色で塗装する。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、埃をウエスで取り除き、必ず脱脂作業を行う。
2. 製品に取り付けてある両面テープの全面、クッション、ブラケットの表面（製品外側）をマスキングする。
3. プライマー塗装を行う。（本製品の素材は>PPE<です）
4. 上塗り塗装を行う。
5. 硬化

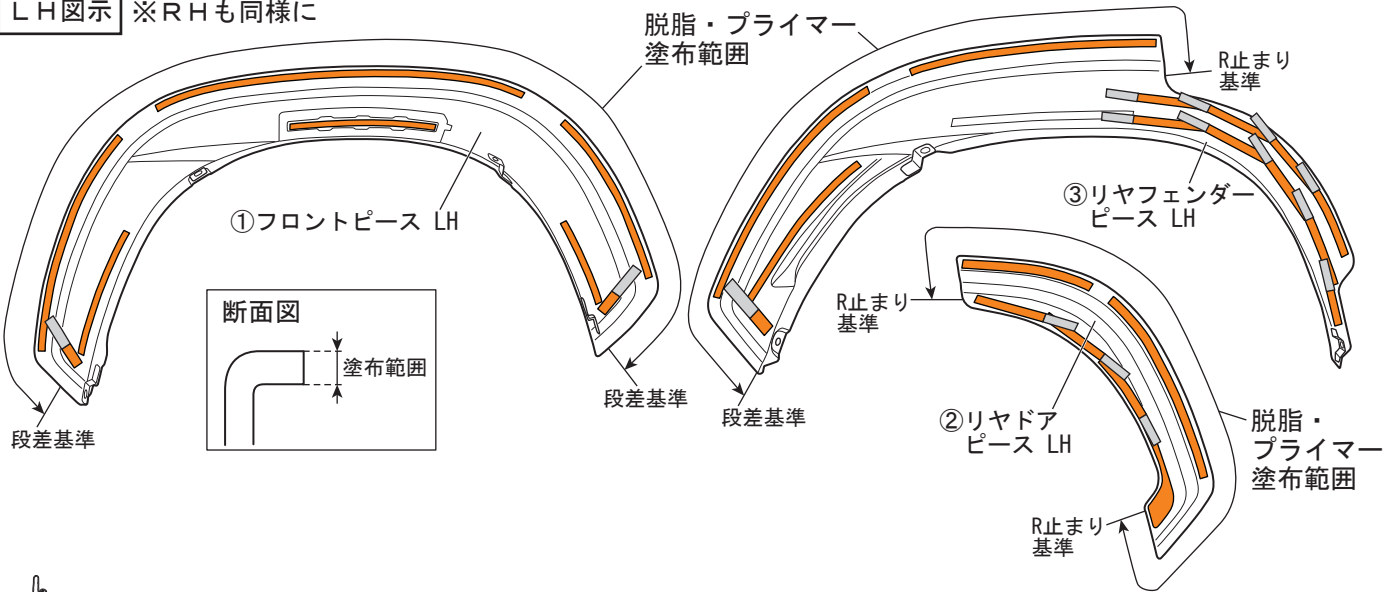
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用ください。

塗装乾燥温度は成形樹脂の物性上、必ず70℃以下で乾燥させてください。  
変形しない様、形状を保持して乾燥してください。

## プライマーの塗布

1. ①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピースの⑰エンドモールA、⑱エンドモールB、㉑L型モール貼付け部分を脱脂し、⑮PACプライマーK-500を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に



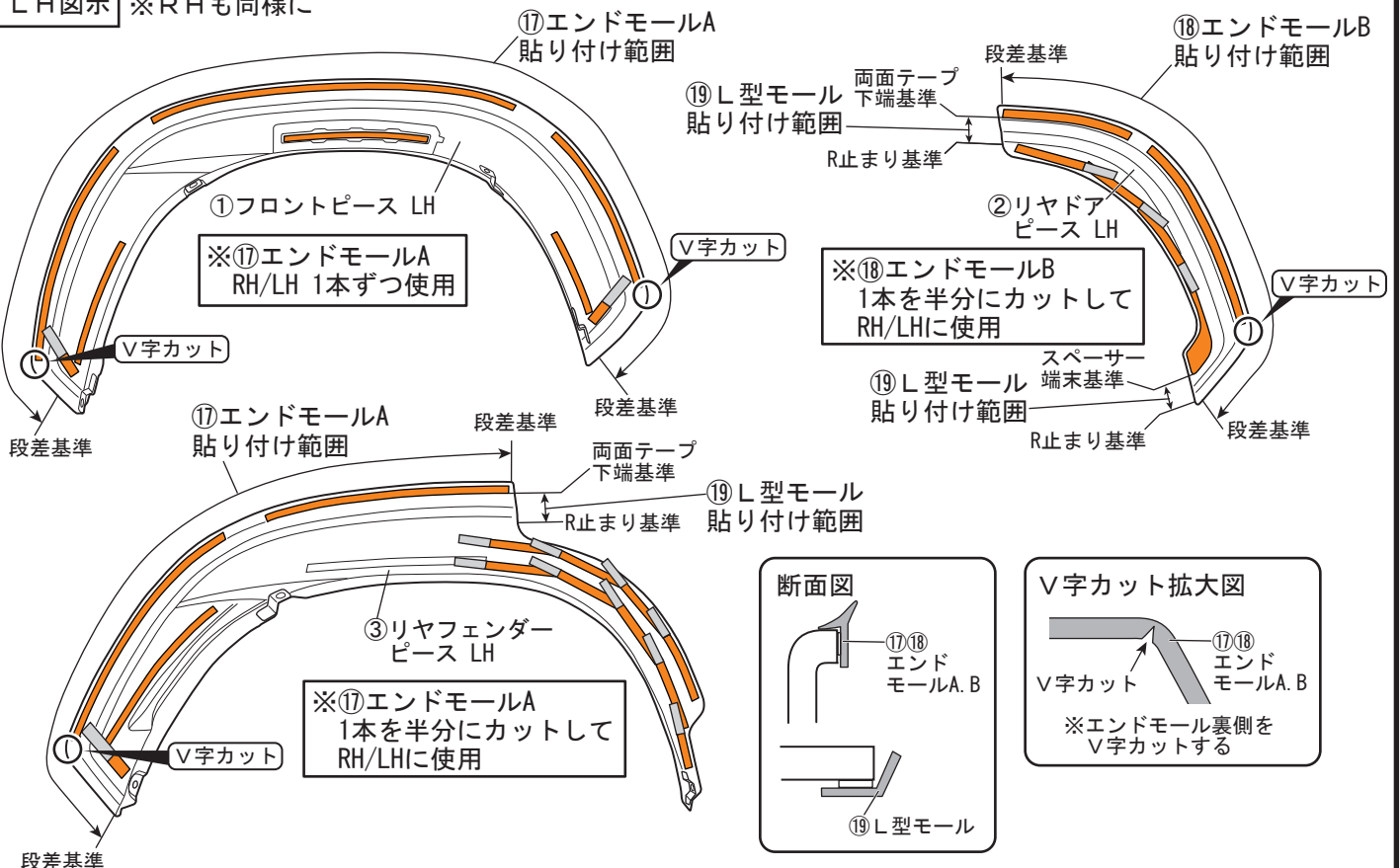
### アドバイス

- ・PACプライマーK-500は特に塗装面を黄変させるため、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取ってください。
- ・PACプライマーK-500塗布後は、常温で10分以上放置し、乾燥させてください。
- ・PACプライマーK-500はカロードフェンダー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので速やかに袋に戻し揮発を抑えてください。

## エンドモールの貼り付け作業

1. 下図の要領で⑰エンドモールA、⑱エンドモールB、㉑L型モールの貼り付ける。

LH図示 ※RHも同様に



## 補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用して①フロントピース、②リヤドアピース、③リヤフェンダーピースの再取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付ける。

※両面テープを貼り付ける際は、貼り付け部を脱脂し、プライマー（PACプライマー-K-500相当）を塗布する。

LH図示 ※RHも同様に

